



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2019 7 月号
Vol.101
毎月1回発行(通巻101号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.jmmpa.jp/

第8回仙台大会
基調講演登壇

山形県・酒田市病院機構理事長・栗谷義樹氏に聞く
地域を動かすために必要な現場力とは

社会環境の変化を予測し 地域の全体最適を目指そう

11月9日(土)・10日(日)に宮城県仙台市で開催される第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会。その基調講演において「地域を動かす医療機関経営——山形県・酒田市病院機構の経験から」をテーマにご講演いただく地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事長の栗谷義樹氏に、医療経営士に向けた期待のメッセージをいただいた。

**自身の活動の成果を示し
資格の価値を高めよう!**

医療機関の経営人材には自院の課題や事業の方向性、医療政策の動向、診療報酬・介護報酬の改定内容を把握するだけでなく、今後起こり得る変化を予測する力が求められます。医療機関の経営環境が厳しさを増すなか、医療のしくみや医療サービスのあり方は転換点を迎えており、医療機関には医療界や地域の将来を見据えた経営の舵取りが不可欠だからです。変化を予測した戦略の立案は、医療経営士に期待される重要な役割と言えるでしょう。

医療経営士の資格は来年、創設10周年を迎えるところですが、この間に資格取得者が順調に増加していることは大変喜ばしいことですが、その一方で医

**変化の激しい時代
機動力をもって
企画を実践せよ**

療経営士は医療の現場でどのような成果を残してきたか。今後より一層、資格の価値を高めていくためにも、皆さん一人ひとりが自身の活動を振り返り、その成果を広く医療界に示していくことが大切だと思います。

仙台大会の大会テーマは「地域を動かす医療経営士の現場力——新たな『企画』『提案』『実践』が医療を変える!」ですが、企画提案においてはコンセプトとゴールを明確にすることが重要です。企画を実践するためには人を動かす必要がありますが、単純に企画の内容が良ければ皆が一生懸命に取り組んでくれるかといえば、世の中はそんなに甘くありません。最終的には

理事長・院長がリーダーシップをとるとしても、やはり周囲を巻き込んでいくマネジメント能力が不可欠です。

また、いまの時代は社会が変化するスピードが速く、企画はすぐに古くなってしまいます。そのため設定したゴールに向けた行程表を明確にし、機動力をもっと取り組むことが大切です。実践したことに對する評価は、組織における共通の指標や客観的なデータに基づいて行います。評価後の改善では、必ず捨てるものが出てきますが、評価が曖昧であると取捨選択を誤る可能性があります。

**どんなに部分最適を
図っても
事業は成功しない!**

国は団塊ジュニア世代が高齢者となり、65歳以上が

栗谷義樹(くりや・よしき)
地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事長/地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネットワーク代表理事



写真=藤山武

第8回 全国医療経営士実践研究大会 **仙台大会** 事前参加(割引料金)および演題発表登録を受付中!

2019年
開催日時
11月9日(土)
11月10日(日)

大会テーマ
**地域を動かす
医療経営士の現場力**

——新たな
「企画」「提案」「実践」が
医療を変える!

同時開催
第1回(2018年度)
「医療経営に関する
研究助成」
最終報告会

[指定課題]
「医師・看護師等の
働き方改革」
11月9日(土) 8時30分~

会場 **ホテルメルパルク仙台** 仙台市宮城野区榴岡5-6-51

大会
運営
委員長 **濃沼信夫** 東北医科薬科大学医学部教授・病院長補佐/
日本医療経営実践協会東北支部支部長

「医療経営士 実践研究講座」が6月よりスタート

全国各地から医療経営士が参加！
経営人材としての専門性を高める

日本ヘルスケア経営学院では、医療経営士をはじめとする医療機関の経営人材に、より高い専門性や実践力を身につけてもらうことを目的に、当協会公認の「医療経営士 実践研究講座」を開講。6月20日(木)現在、すでに6つの講座が実施されており、全国各地から集まった医療経営士が学びを深めている。

地域包括ケアシステムに
マーケティングを活用

6月1日(土)開催の1日特訓講座「実践研究！『地域包括ケアシステム』」では、医療経営指導士の網代祐介氏(社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長)が登場。受講者は10〜17時まで、実践的



6月1日(土)開催「実践研究！『地域包括ケアシステム』」の講座風景

つ充実した内容の講義、グループワークを通して、地域における病院のポジショニングや経営戦略、地域づくりに向けた具体的な方策を学んだ。

網代氏はまず地域包括ケアシステムの概要や地域における取り組みについて事例を交えて解説。「真の地域包括ケアシステムの構築に必要な視点とは？」という観点から、3C分析、SWOT分析、STP分析といった代表的なマーケティング手法を紹介し、受講者はそれらを用いて自院の環境を分析した。

地域包括ケアシステム構築にマーケティングを取り入れる理由として、網代氏は「地域包括ケアシステムは地域の実情に合わせなければならぬ。地域の実情

を分析し、自院の強みを活かすためには、マーケティングは最低限必要な知識となる」と説明。また、分析は同じ病院のなかのさまざまな立場の人が行うことを勧め、それにより「多数が認識している問題点や、気づかなかつた新しい視点などがわかり、ブラッシュアップした戦略が立てられる」と指摘した。

後半は、地域包括ケアシステムにおけるサービスクラスのヒントとなる事例を、網代氏自身の取り組みを含め多数紹介した。その後のグループワークでは、自院が展開できる地域包括ケアシステム推進のための新規事業について、これまで紹

とにかく実践あるのみ
行動を起こして実績を！

講座の最後に網代氏は「とにかく実践することが重要。もし今の立場で現状を変えていくことが難しい場合は、行動を起こして実績を残し、上層部に認めてもらい、発言力のある立場になろう」と受講者を鼓舞し、締めくくった。

受講者からは、「マーケティングの視点が入ると、企画が客観的で説得力のあ



6月17日(月)開催「実践研究！『他職種からの病院事務長養成講座』」の講座風景

「医療経営士 実践研究講座」8月以降の開催スケジュール

| 開催日 | 開催時間 | 授業形式 | テーマ | 講師 |
|----------|--------|-------|---|--|
| 8月31日(土) | 14~17時 | 短時間集中 | 実践研究!「最新医療経営の情報分析と実践方法」 | 長英一郎(東日本税理士法人代表社員・所長) |
| 9月13日(金) | 14~17時 | 短時間集中 | 研究!「健診事業の広報・マーケティング戦略〜『継栄』の秘訣〜」 | 池田孝行(社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部 聖隷予防検診センター事務長) |
| 9月14日(土) | 9~12時 | 短時間集中 | 研究!「ゼロから始める健診事業マネジメント入門」 | 池田孝行(社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部 聖隷予防検診センター事務長) |
| | 14~17時 | 短時間集中 | 研究!「医療機関の税務対策 基本編」 | 中村佑介(TOMA税理士法人ヘルスケア事業部副部長) |
| 9月19日(木) | 13~17時 | 短時間集中 | 実践!「SPDシステムの運用術」 | 内田力(社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川 済生会横浜市東部病院事務部副部長) |
| 9月21日(土) | 13~19時 | 一日特訓 | 実践!「医療機関の税務対策 基本+応用編」 | 中村佑介(TOMA税理士法人ヘルスケア事業部副部長) |
| 9月25日(水) | 10~17時 | 一日特訓 | 研究!「必ず知っておきたい! 医事課業務の基本と実務 医事課業務の基本を体系的にマスターできる!」 | 河合吾郎(河合医療福祉法務事務所代表) |
| 9月28日(土) | 9~12時 | 短時間集中 | 実践研究!「看護職員の確保と定着」 | 横田泰洋(こひつじ会グループ経営戦略室室長兼 医療法人社団小羊会医療本部室長) |
| | 14~17時 | 短時間集中 | 実践研究!「期末監査と内部統制」 | 山本俊一(東日本税理士法人) |

■主催・運営 日本ヘルスケア経営学院
 ■会場 ニッセン神田ビル3Fセミナールーム(東京都千代田区神田東松下町17)
 ■定員 各講座35名
 ■お問い合わせ先 株式会社日本医療企画 日本ヘルスケア経営学院事務局
 TEL:03-3258-2798 【特設サイト】http://hcmi-s.net/

■受講料(税込) ※割引制度有
 「一日 特訓講座」(5~8時間程度、昼食付) 医療経営士:4万円/一般:5万円
 ※一般のみ入学金1万円(2019年12月までは無料)、受講者には履修後、修了証または受講証明書を発行
 「短時間 集中講座」(2~4時間程度) 医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

受講者の声

現場を熟知した講師の
具体的な実践事例が学べる



下田大一郎氏

株式会社北國銀行コンサルティング部
コンサルティング課推進役
医療経営士3級

地域連携の推進について、具体的なテクニックだけでなく、職員が根底に持つべきマインドや各専門職の思考特性の違い、組織の組み立て方まで、雑誌や書籍等からは得られないような情報を総合的に習得することができ、非常に有意義な講座でした。参加者同士で情報交換もできて良かったです。(6月8日[土]開催「実践研究!『地域医療連携』」参加)

少人数だからできる
理解度が高まる講座内容に満足!



佐竹直也氏

医療法人松田会
事務部次長
医療経営士3級

受講者が少人数ということもあり、理解を深めながらの進行で大変満足しました。網代先生の講義はわかりやすく、マーケティングの基本が理解できました。講座のあとに懇親会もあるといいかと思えます。今後、web広報戦略についての講座を開催していただきたいです。(6月1日[土]開催「実践研究!『地域包括ケアシステム』」参加)

「医療経営士実践研究講
座」は6月20日(木)現在、すでに6講座が実施されており、8月以降のラインナップは2面下表のとおり(詳細は「医療経営士実践研究講座」の専用サイト【<http://hemi-s.net/>】を参照)。医療経営士として専門性と実践力に磨きをかけたい方は、ぜひ参加してほしい。

るものに仕上がるとわかった」「少人数で濃い内容で学べたので、成果を最大限持ち帰ることができそう」だ。「病院で実際にマーケティング手法を活用している方の生の声を聞けて、とても貴重な経験になった」など、満足度の高い感想が上がった。

支部NEWS

関東支部

第3回 医療×経営×未来 ハイブリッドセミナー

介護医療院の開設で高齢者医療に幅広く対応
慢性期病院の多機能化による経営戦略

5月31日(金)、都内で「第3回 医療×経営×未来 ハイブリッドセミナー」(主催:株式会社日本医療企画、協力:日本医療経営実践協会関東支部)を開催。日本介護医療院協会会長の鈴木龍太氏(医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院理事長・院長)が「介護医療院で完成する多機能慢性期病院」をテーマに講演した。

まず、療養病床との大きな違いとして、介護医療院が診療報酬上の「自宅等」に含まれることを挙げた。一般病棟や回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟では在宅復帰の基準が定められているが、これまで医師が在籍している施設で「自宅等」に含まれるものはなかった。そのため、介護医療院は「病院のなかの自宅」のような位置付けとなり、

さまざまな病棟の受け皿になることが期待されているとの考えを示した。

続いて、これからの介護医療院の役割について展望した。2025年の年間死亡者推計160万人のうち、70万人以上は自宅や介護施設で看取る必要があるとされているが、介護職員の不足などで看取り体制は十分に確立できていない。そこで、当直医がおり24時間対応が可能なI型介護医療院は、多死社会における看取りの場としても重要な役割を果たすとの見解を述べた。

鈴木氏は4月から、自身が院長を務める鶴巻温泉病院で、医療療養病床経過措置の52床を介護医療院に移行したことも報告。これにより同院が、ポストアキュート、サブアキュート、在宅支援(リハビリ、短期入院、

レスパイト)、看取りという、慢性期病院に不可欠な4つの機能を備えた、高齢者医療に幅広く対応できる「多機能慢性期病院」の完成に大きく近づいたことを語った。

最後に、「介護医療院が地域包括ケアシステムのなかで役割を果たし、皆さんに『あってよかった』と思ってもらえる施設にする



ための活動をしていきたいので、ぜひご協力いただきたい」と呼び掛け、講演を締めくくった。

日本介護医療院協会
会長・鈴木龍太氏

医療経営士テキスト必修シリーズ第4弾が好評発売中!

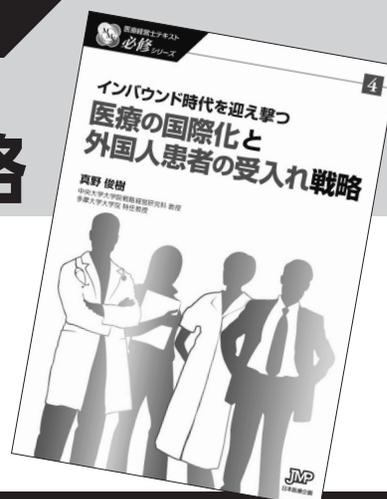
インバウンド時代を迎え撃つ
医療の国際化と外国人患者の受入れ戦略

■編著者:真野俊樹(中央大学大学院戦略経営研究科教授/多摩大学大学院特任教授)
■定価:1,620円(税込)⇒会員価格:1,296円(税込)
■体裁:B6判・並製、178ページ

- 主な内容
- 第1章 医療の国際化の流れとJCIの普及とJMIPの誕生
 - 第2章 JMIPの概要と現状
 - 第3章 外国人患者受入れのための体制整備の方法
 - 第4章 今までのデータと医療の国際化で今後予想されること
 - 第5章 事例に見るJMIP認証病院の取り組み

2020年、160万人の
外国人患者を、医療の現場は
どのように受入れるのか?

※JMIP(Japan Medical Service Accreditation for International Patients):
外国人患者受入れ医療機関認証制度



事務局 掲示板

第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会 参加および演題発表登録を受付中!

本年11月9日(土)、10日(日)の2日間にわたり、ホテルメルパルク仙台(宮城県仙台市)で開催します第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会の参加および演題発表登録の受付を開始しました。

事前登録期間中(9月30日[月]まで)に参加登録された方は、割引料金(両日参加9,000円、1日参加5,000円、懇親会5,000円=共に税込会員価格)で参加できます。ぜひお早めにお申し込みください。

第8回仙台大会のポスターが完成! 掲示していただける会員の方を募集

第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会のポスターを掲示していただける会員の方を募集中です。ご希望の方は下記お申し込みメールアドレスに「仙台大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要枚数をご明記の上、ご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしています。



【お申し込み】 E-mail: info@jmmpa.jp

PICK UP 研究会

7/19 北海道支部

介護医療院セミナー in 北海道 介護医療院開設の手引き 実践編

北海道支部では、医療法人溪仁会札幌西円山病院経営管理部部長の大植友樹氏、医事課主任補佐の兵庫和馬氏を講師に迎えた「介護医療院セミナー in 北海道」(主催:日本医療企画)を開催する。

昨年7月、溪仁会グループ内の定山溪病院の医療療養病床60床を転換して開設した札幌市で初の介護医療院「にしまるポッケ」。同院の事例をもとに、行政手続き、院内外の調整といった具体的な開設までの流れを1年間の経営実績を交えて解説する。転換シミュレーションを行ううえで役立つ内容が満載!

- 日時 7月19日(金)15:00~17:00
- 会場 日本医療企画北海道支社 セミナールーム(北海道札幌市)
- 参加費(税込) 会員5,000円/一般8,000円
- お問い合わせ先 日本医療経営実践協会北海道支部 TEL:011-223-5125(担当:緑川)

7/27 関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 ~経営的視点から給食部門を見直そう!!~ 「給食経営管理から考える医療・福祉・介護経営」

関西支部では、大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科准教授の赤尾正氏を講師に迎え、介護福祉経営士、栄養経営士との合同研究会を開催する。

近年、医療・福祉・介護の現場において栄養管理のアウトカムが求められるようになっており、なかでも給食管理部門は、治療効果などの「サービスの質」と「コスト管理」の両輪を備えたマネジメントがキモとなっている。給食管理部門の現状を把握して適切な業務につなげていく「給食経営管理」について学ぶ。

- 日時 7月27日(土)14:00~17:00
- 会場 上田公認会計士事務所セミナールーム(大阪府大阪市)
- 参加費(税込) 会員2,000円/一般3,500円 ※終了後、懇親会予定(会費4,000円)
- お問い合わせ先 日本医療経営実践協会関西支部 TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

| 開催日 | 開催支部 | テーマ | 講師 |
|----------|------|---|--|
| 7月7日(日) | 関東 | 埼玉研究会「医師の特性を理解した円滑なコミュニケーションマスター講座」 | 田中政任氏(関越病院診療部、MD、MPH、MBA、医療経営士2級) |
| 7月13日(土) | 東北 | ともに学び、ともに考え、ともに成長する“石井ゼミ” in 東北「採用される企画を提案しよう!」第2回(全3回) | 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長) |
| 7月19日(金) | 北海道 | 介護医療院セミナー in 北海道 介護医療院開設の手引き 実践編 | 大植友樹氏(医療法人溪仁会札幌西円山病院経営管理部部長)ほか |
| | 関東 | 第22回神奈川研究会「外国人材を採用するための知識」 | 石岡晃氏(西山病院グループ専務理事) |
| 7月20日(土) | 関西 | 第19回関西医療経営勉強会 パネルディスカッション「地域連携の集い」 | 馬淵美恵氏(医療法人社団頭鐘会神戸百年記念病院看護部 外来地域医療連携室)ほか |
| 7月26日(金) | 北海道 | ミドルマネジャー養成ゼミ2019 第1回(全3回) | 神内秀之介氏(N&B care and welfare management laboratory代表、介護福祉経営士1級) |
| 7月27日(土) | 関東 | 経営企画部門のマネジメントを身につける石井ゼミ 第1回(全3回) | 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長) |
| | 関西 | 医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 ~経営的視点から給食部門を見直そう!!~ 「給食経営管理から考える医療・介護経営」 | 赤尾正氏(大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科准教授) |
| | 九州 | 藤井塾 | 藤井将志氏(特定医療法人谷田会谷田病院事務部長) |

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

関東支部

7月より全3回で開講

経営企画部門のマネジメントを身につける

石井ゼミ

【講師】 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)

【会場】 日本医療企画5Fセミナールーム
(東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル5F)

【参加費】 会員:全3回9,000円/各回4,000円
一般:全3回12,000円/各回5,000円

【主催】 日本医療経営実践協会関東支部

【開催日 / テーマ】 ※各回14:00~17:00、テーマは変更になる場合があります

| | | |
|-----|------------|---------------------------|
| 第1回 | 7月27日(土) | 医療機関における経営企画部門の役割 など |
| 第2回 | 8月24日(土) | 経営戦略の立案・課題抽出に資するデータの活用 など |
| 第3回 | 9月23日(月・祝) | 新規事業の推進とプロジェクト管理 など |

【お問い合わせ先】日本医療経営実践協会関東支部 担当:平山 ☎03-3256-2885 e-mail:kantou-shibu@jmmpa.jp